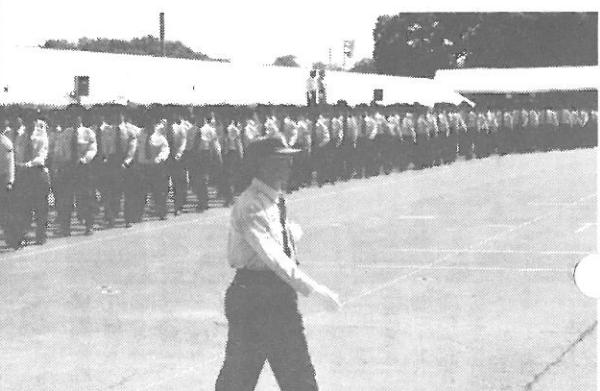


発行所
八尾市消防団
発行責任者
八尾市消防団長
小角道男
八尾市高美町5-3-4
TEL(072)992-0119
FAX(072)992-7722



GW明けの5月17日の激励会から始まった訓練は、9月2日前日の現地訓練まで約3ヶ月半、一切無事故で最後までやり遂げることができました。

訓練が始まった頃は、「今年は50周年記念大会やから絶対優勝してや」とプレッシャーをかけられ、自分達選手は途方に暮れていました。そんな中、支部長をはじめ、団幹部の方々、また各分団の皆様からの真心の激励、警防課のみなさんによる熱心な指導、なによりも高安分団のメンバーの献身的な協力を受け、持てる力をすべて出し切ろうと連日の猛暑の中、懸命にやりきった結果、9月3日当時は、みごとに第3位に入賞することができました。ほんとにありがとうございました。

今回の入賞は選手、警防課のみなさん、団員それぞれ、役割は違つても、目標は一つ、まさに異体同心でやりきった成果だと思いました。

大会当日は地域の方にも数多く見学していただき事もでき、消防団活動の理解も深まつたと思っています。

これからも我が高安分団は、今回の訓練で培つた固い団結力で地域のみなさんに信頼されるようがんばってまいります。

高安分団 近藤



平成18年3月31日、消防団員の任命式が挙行され、20名の新団員が誕生しました。

若き精銳の抱負等を伺いました。

- ①職業 ②趣味 ③抱負

任 命 式



新 団 員 紹 介



野中 健司 (鶴川)
①自営業
②ゴルフ
③地域の役に立てるよう頑張ります。



竹田 隆誠 (大正)
①造園業
②ゴルフ・野球
③八尾市で生まれ育つて39年、生まれ育った八尾市に微力ながら精一杯がんばる所存でございりますので、宜しくお願いします。



梅田 洋生 (大正)
①会社員
②ツーリング・バイク
③人が海所に近いので、万が一の時は、早く駆けつけられるよう頑張りたいです。よろしくお願ひします。



赤澤 広志 (西都)
①広告代理
②ボーリング
③人の為に役立つ事をしたかったので、出来る限り地域を守る消防団員として、頑張っていきたいと思います。



中川 良和 (西都)
①塗装業 (建築)
②バイク
③消防団員の一員として、地域を守れるよう努めさせて頂きたいと思つております。



竹田 勝彦 (南高安)
①造園業
②ロードバイク
③生まれ育った地域の防災に貢献できるよう、先輩方のご指導のもと一生懸命頑張ります。



坂本 敦浩 (南高安)
①会社員
②ドライブ
③先輩方のご指導のもと、より良い町づくりに少しでも貢献できるよう、頑張っていきたいと思っています。



松下 雄治 (南高安)
①造園業
②テニス
③人間にあたり、出来る限り消防活動に参加し、且つ地域の安全を守事ができるよう頑張りたいと思います。



杉原 弘恭 (鶴川)
①会社員
②スポーツ
③少しでもお役に立て貢献できるように一生懸命頑張っていきたいと思います。



福田 大祐 (山本)
①サービス業
②バイク
③消防学校で学んだ事を生かせる様に積極的に消火活動に取り組みたいと思うが、何より災害が無い事を願う。



三上 茂樹 (山本)
①外構工事
②釣り
③仕事上あんまり出動できないけど、できるだけ出勤して頑張りますので、よろしくお願ひします。



岩田 兼一 (山本)
①食品宅配
②釣り・スポーツ観戦
③まだまだわからないことが多いですが、早く役にたてるようになつていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。



小田 篤史 (高安)
①会社員
②布団太鼓
③初めては何も分からず、皆さんに親切に教えています。最近は少しづつ分かってくるようになりました。今後も地域の為に頑張ります。

名物団員

今回、紹介させていただくのは、八尾分団の消防団歴5年の小川元清団員です。以前、広報部員として活躍されていました。本業は不動産賃貸業として物件の管理業務を行い、それとは別に一般ではあまりなじみのない職種をされておられます。私自身本人に確認しましたが本人自身の説明をそのまま書いた方が良いのではと思いそのまま引用させてもらいます『自身のライフとして祖父が開いた寺院（修験系単立）をまもつております。ここでは、月並法要と28日の護摩供を行つており、大津の巖間山は17日、福知山の光駿山記録寺は7日法要、護摩供、また他宗の行事として大峰奥駈修行に参加しております。3年前に始めた法螺貝の音が出る様になり口付け製作も楽しみとしてやつております。始めると夜も気になつて起き出しては少し手直しをしてみたりと仕上がるまで夜な夜な作業していくまです。』という本人からの説明で



八尾分団 川崎

今回、紹介させていただくのは、八尾分団の消防団歴5年の小川元清団員です。以前、広報部員として活躍されていました。本業は不動産賃貸業として物件の管理業務を行い、それとは別に一般ではあまりなじみのない職種をされておられます。私自身本人に確認しましたが本人自身の説明をそのまま書いた方が良いのではと思いそのまま引用させてもらいます『自身のライフとして祖父が開いた寺院

すが、つまり写真を見るような
行者修行をされているということ
です。しかし彼の趣味はこの
職種とは対照的にオートバイで
す。現在排気量一〇〇〇ccの
オートバイを所有し、休日には
時速200km以上で（サーキット場
で）ライディングを楽しんでお
られるようです。又自家用車なども
自身で改造されるらしいで
す。こんな職業と趣味で対照的
な2面性をもつ彼ですが、分団
員や友人からは非常に近年にな
い、はじめて正義感が強い人間
として、信頼されています。これ
からも本業、ライフケーク、消防
団活動に頑張ってください。



富里 裕樹（志紀）



石橋 康真（志紀）
①自営業（八百屋）
②スポーツ（バドミントン）
③初めは、安易な気持ちで入りましたが、今はちょっと人を助けようという気持ちになつています。



目次 勇(志紀)
①会社員
②釣り・ハイキング
③消防団員として自覚を持ち職務にまつとうする。



西村 和彦（志紀）

- ①運送業
- ②マリンスポーツ
- ③消防団に入団し、責任の重さを痛感してい
る次第です。先輩の指導の元、微力ですが、精一杯頑張ってま
いります。



川田 勉（山本）

平成18年7月1日付、で入
団された新団員です

また、同日付で、新団員誕生とともに、長く活躍し退団された23人の消防団員の皆様、本当にお疲れ様でした。

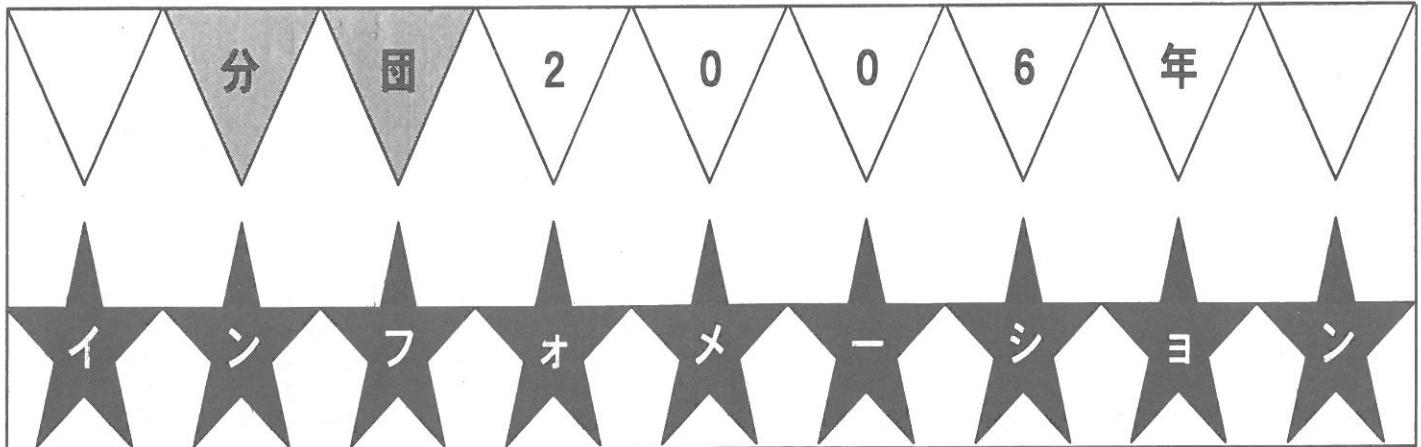
南高安分團

高安分團

山本分團

志紀分團

章太公啓之男滿好克之佳公義弘信治新吾浩文公伸義浩次則廣治雄文成俊美夫勲治二典誠孝



後半心肺蘇生の実技に入り、初めて講義を受ける人も多く、何度も繰り返し体験しました。最後にAEDを用いた実技を教わりました。

八尾市でもAED機器を多くの施設に設置されてきているそうです。

前半一分一秒でも早く心肺蘇生が必要であるという講義について止血法を教えていただきました。

5月7日亀井小学校体育館において、龍華分団員及び亀井小学校区こども会育成者計六十数名が普通救命講習を受講しました。

普通救命講習会

龍華分団

身近に起こり得る事態にいかに素早く救急通報し、救急隊が到着するまでの間あわてず教わった手当ができるよう何度も講義を受け身につけていきたいと、全員気持ちを新たにしています。

龍華分団 辻村

6月5日（月）、西郡地区の幸第一公園で「木村重成祭」が行われました。

木村重成祭

西郡分団

※「AED」心室細動になつた心臓に除細動（電気ショック）を与える心室筋の電気信号を整え心臓機能を回復させる機器のこと

現在は、重成の命日に当たる6月5日に毎年の行事として、八尾市消防団の西郡分団が主催して祭りを行っています。「なぜ消防団が行うようになつたのか?」とよく聞かれますが、それは以前から分団のメンバーが、墓を囲む玉垣に幕を張り、提灯や幟を立てるなどの準備作業を中心となつて実施しているからだと思います。

当日は祭式が終わつてからも、終日参拝に来る人たちで賑わい、夜店も数多くでますので、来年は皆さんもぜひ一度足を運んでください。

西郡分団 分団長 竹口 登



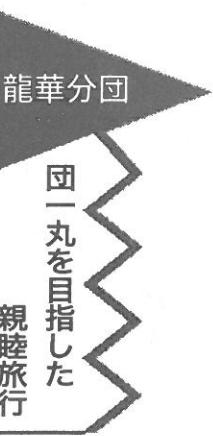


大正分団では、6月4日に日頃の家族への感謝と、各家族間の親睦を高める為、団員の倉庫をお借りしてファミリー懇親会を開きました。普段なかなか顔を合わせる機会のない家族同士ですが、子供たちはすぐに仲良くなり大はしゃぎでした。

昼に集合し全員で焼肉・焼き鳥焼きそば等を作り、食べて飲んで恒例の川本部長司会による各団員の自己紹介と家族紹介で、懇親会も最高潮に達しあつと言うまの楽しい1日でした。

また、このように楽しく過ごせる機会を設け、家族及び関係者の皆様への感謝の気持ちを表せていただきたいと団員一同思いました。

大正分団
松本・乾



龍華分団では、7月1日に仙台方面に計7名で親睦旅行に出かけました。

伊丹空港から約2時間仙台城や瑞鳳殿と歴史あふれる文化を見学し、食事はお寿司・牛たん・豪華中華料理など普段味わえない料理を堪能しました。



夜の宴会では、岸分団長を中心とに今後の団活動についてみんなで話し合う事ができ、団結力が強くなつたように思われます。

入団して初めての親睦旅行でしたが、楽しく有意義な時間を過ごせたと思います。

龍華分団 橋田



5時間目の座学では、杉本班長による消防団と消防本部の違いや体験談を、本部からは吉田課長補佐による消防の歴史や、火災の原因・火災の予防法などの講義があ

小隊が参加し、5時間目の授業に体育館での座学、6時間目は「体験学習」を行いました。

6時間目の「体験学習」では、3グループに分かれてタンク車・消防団車両・資機材や装備の説明を行い、児童たちはジエットシューターでの放水体験ではおおはしやぎし、インパルスの放水を見ていた。そして消防団による放水、代表の児童たちに放水体験をしてもらい、最後は予定に無かつた先生の放水では児童全員から大歓声が上がり「聞取り学習」は無事に終了しました。

最初の座学ではあまり元気が無かった児童たちも最後は全員ニコニコ顔で「消防団のおっちゃんありがとう」と帰つてゆく児童たちを見て、授業に参加させて頂いて改めて良かったと団員全員が思い忘れない一日になりました。

大正分団 松本・乾



大阪府地域総合防災演習



本演習は、異常気象による集中豪雨や、大型で強い台風の来襲による豪雨を想定して行うもので、消防・警察・陸上自衛隊・水防事務組合などの防災関係46機関のほか住民や企業も参加し、人員約千三百名が土のう作りなどの水防演習、被災者の救出・救護な

どの救助演習を行いました。

八尾市消防団からは、大正・志紀分団の団員30名が参加し、積土のう工（堤防天端に土のうを積み、越水を防ぐ水防工法のひとつ）を披露しました。

当日は大雨で、我ら八尾市消防団は管轄内に大和川等の河川を多く持つ為、本番さながらの実践訓練となり有意義な一日になりました。

このような訓練を、災害時に被害の拡大を防止する為、八尾市消防団では毎年いすれかの分団員が参加しており、いつ災害が起こつても迅速に対処できるように備えています。

大正分団 松本・乾



5月20日（土）摂津市の一津屋防災公園（淀川右岸河川敷、鳥飼大橋下流）において、大阪府・大阪市・近畿地方整備局主催による総合防災演習が実施されました。

平成十八年度 幹部視察研修

6月23日（金）分団長就任後、自身五度目となる団幹部視察研修が、姫路市白浜町にある「姫路ガスエネルギー館」で小角団長をはじめとする団幹部15名と、団係職員3名の参加で行われました。

研修内容と致しましては、会議

ホールでのLNG（液化天然ガス）の概要説明、映画ホールでの映画鑑賞、展示ホールの見学、バス車中からのLNGタンク等の工場見学、会議ホールへ戻つての質疑応答と、約2時間の楽しみながら天然ガス利用における環境保全やエネルギー問題を学べる内容でした。修了後、姫路城下の姫路城西御屋敷跡庭園「好古園」に立ち寄り、四季折々の姿が美しい日本庭園にふれて帰路につきました。

我が久宝寺分団におきましても、更なる団結力、信頼関係を築き、テーマである「少数精銳」に磨きをかけ、今後の消防活動、防災活動に励んでいきたい、と考えております。

久宝寺分団 分団長 藤本哲也



一層堅固なものとし、災害時には、更に強力な組織力を発揮する事に繋がる、とても有意義な時間であつたと、強く感じた次第です。

中河内初任科 幹部教養

次第に消防団員としてまとまりがとれる様になり、今後の活躍が期待できると感じました。

私の受講した幹部科では、予令動令の間合いなど、号令をかける難しさを実感した研修でした。今回研修を活かして今後も消防団活動に励んでいきたいと思つております。

志紀分団 西村輝



5月14日（日）大阪府立消防学校にて平成18年度の初任科・幹部科教養の団員研修が実施されました。前日には雨が降り、天候が心配されましたが当日には雨も止み、無事訓練が実施されました。

まず、消防団組織や歴史、AED（4面の普通救命講習会参照）の使用方法等の講義が行われ、その後初任科では消防団員としての規律や基礎訓練が行われ、最初は戸惑いながら訓練を受けていた新団員でしたが、訓練が進むにつれて



訓練はマグニチュード7.2の直下型地震により、大きな被害が出ているとの想定で、本番さながらの緊迫したものとなりました。

久宝寺分団も、自主防災組織と連携した避難誘導訓練や消防署との合同による救出訓練と消火訓練に参加しました。

た。

今回の訓練に参加し、地元消防団としては、日頃の消火活動も大切ですが、大災害時などいざという時に、自主防災組織とどう連携し、行動できるかもまた重要であると感じました。

「安心・安全の町は、自分たちで作っていく」という気持ちでこれからも消防団活動に取り組んでいきたいと思います。

久宝寺分団 岡井

防災訓練



第29回八尾河内音頭まつり

沿道警備



8月26日（土）八尾河内音頭まつり大パレードの沿道警備として、八尾市消防団は、スタート地点付近を、各踊り手さんがスムーズに進んでいた様子。又歩道で安全に観覧いた様子。炎天下の中、オープニングから最後まで長時間、警備いたしました。無事事故もなく、楽しく踊り、観覧いただけたことと思します。

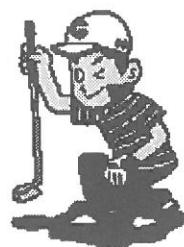
八尾の暑い夏の一日を、参加者とともに過ごせたことは、今年の夏の大きな思い出になりました。

龍華分団

辻村

3位	優勝
久宝寺分団	大正分団
松本圭司	木田宗利
準優勝	畠中裕昭
優勝	辻村良弘
3位	岩崎弘

上位の結果は次のとおりです。



曙川分団 小瀧

6月17日（土）、消防団厚生事業の一環として、第23回八消会ゴルフコンペがジャパンクラシックカントリー倶楽部において行われました。土曜日ということもあり、中河内地区支部長の大濱進彦様をはじめ小角団長以下60名の参加者によるにぎやかなコンペとなりました。

当日はあいにくの天気で、前半は小雨の中、後半は大雨の中でのプレーになってしましました。しかし成績はさておき、皆が「水も滴るいい男」になつて、プレー後の懇親会も大いに盛り上がりました。

八消会ゴルフコンペ

祝 小型ポンプ操法大会
三位入賞!!



3番員



2番員



1番員



指揮者

辰巳二朗

松井寿匡

野口裕光

近藤日出男



委員長	八尾分団	副委員長	南高安分団	委員	西郡分団	西郡分団	八尾分団	八尾分団	大正分団	大正分団	曙川分団	曙川分団	南高安分団	高安分団	山本分団	志紀分団	
八尾分団	八尾分団	久宝寺分団	久宝寺分団	八尾分団	八尾分団	八尾分団	八尾分団	八尾分団									

西	西	塚	堤	中	西	杉	小	小	瀬	松	乾	橋	嶋	小	正	岡	辻
川	村	尾	下	谷	野	田	林	瀧	口	本	田	崎	林	笠	脇	井	中
知	輝	誠	富	秀	久	有	好	和	滋	孝	正	治	原	原	志	喜	弘
広	彦	一	彦	巖	一	晃	男	洋	之	徹	仁	基	司	雄	一	博	純

編集後記

「火の見櫓」第18号も無事発刊することが出来ました。忙しい中皆様のご協力ありがとうございました。次回も新鮮な記事や写真をお待ちしております。

岩崎

広報部会員簿